

2023年度10月及び2024年度4月入学 総合研究大学院大学 先端学術院 宇宙科学コース 5年一貫制博士課程入学試験筆記試験における出題ミスについて

総合研究大学院大学

このたび、2023年8月17日に実施しました2023年度10月及び2024年度4月入学本学先端学術院 宇宙科学コース（5年一貫制博士課程）入学試験における筆記試験専門科目「数学」の問題の一部に出題ミスがあることが判明いたしました。出題ミスの内容、発見の経緯及び本学の対応は次のとおりです。

なお、入学試験の合否判定においては、この措置によって不利益を被る受験者は生じていないと判断しました。

入学者選抜については、細心の注意を払って実施すべきところ、このような事態を引き起こし、受験生の皆様をはじめ関係者の方々に多大なご迷惑、ご心配をお掛けしましたことを、心よりお詫び申し上げます。今後このようなことが発生しないよう、チェック体制の強化、再発防止に一層厳正に取り組んでまいります。

1. 入学試験の概要

書類、面接審査、筆記試験（数学、物理）、TOEFL または TOEIC のスコアを総合的に判断し合否判定を行います。

- 試験実施日
2023年8月17日：筆記試験
2023年8月18日：面接試験
- 合格発表日
2023年9月1日
- 受験者数
宇宙科学コース（5年一貫制博士課程） 17名

2. 出題ミスの内容

専門科目「数学」において、問2-3に誤りがありました。 $f(x) < g(x) < h(x)$ 形式の連立不等式を証明するものでしたが、証明できない設問でした。

3. 出題ミスの発見の経緯

本学 HP に公開している過去問について、外部からの指摘により検証をした結果、判明しました。

4. 出題ミスへの対応

出題ミスのあった問2-3について、全員を満点としました。この措置による合否判定への影響について、すべての受験者について精査し、この措置の有無により合格者の変更が起こらないことを確認し、この措置によって不利益を被る受験者は生じていないと判断しました。

なお、今回の受験者17名全員に対して、4月23日（木）までに、出題ミスの発生及び出題ミスの内容について、お詫びの連絡をしました。

5. 出題ミスが発生した原因

入学試験問題については、従前から、チェックリストを用い、複数の教員による複数回の点検・確認を行うチェック体制を敷き、宇宙科学コース入試委員長が試験問題の作成状況及び点検状況の管理を行っていました。

今回のミスを未然に防ぐことができなかったのは、試験問題の点検・確認の徹底が不十分であったことが考えられます。

6. 再発防止対策等

今回のミスが発生した経緯を全コースの教員と十分共有した上で、問題をチェックする体制や手順について再度検討し、複数の教員による点検・確認をさらに強化・徹底することで再発防止を図ります。